

会議記録書

件名	平成30年度 第5回さむかわ次世代経営者研究会
日時	平成30年8月23日 14:50~19:30
場所	有限会社 湘南マシーン 相生電子工業株式会社 大和電子工業株式会社 寒川町役場 災害対策本部室
出席者	別紙出席者名簿のとおり
議事録	<p>1. 開会</p> <p>2. 会社見学</p> <p>(1) 有限会社 湘南マシーンの会社訪問見学</p> <ul style="list-style-type: none">・菊地社長による会社紹介 <p>(2) 相生電子工業株式会社の会社訪問見学</p> <ul style="list-style-type: none">・2班に分かれて工場見学 <p>【小川社長へ質問】</p> <p>Q. 工場の引っ越しをした時の品質について顧客から要望はなかったのか。</p> <p>A. 旧工場と新工場で半分ずつ製品を作り、品質に問題のないことを証明。</p> <p>Q. 大型設備を導入するのにためらいはないのか。</p> <p>A. 設備は必ず10年で入れ替える。 設備投資が大事な産業であるため、設備投資すれば仕事量等は増加する。 必ず見通しを立て、目途が立てば周囲より早く、忙しくないときに投資する。</p> <p>Q. 今後どうしたいかの予定・目標はあるのか。</p> <p>A. もちろん口外出来ないがプランはある</p> <p>Q. ベトナムの実習生受け入れを始めたきっかけは何か。</p> <p>A. 日本人の新人など若い人を雇用したが長続きせず定着しなかった。 そこでベトナムの実習生であれば少なくとも3年の縛りがあるので雇用の確保になる。(日本に来たい人達なので辞めない)</p> <p>Q. ベトナム人実習生の雇用は継続していくのか。</p> <p>A. 今まで3年であったが、今年から5年の研修に変わりさらに制度として良くなったので、引き続き活用していく。</p> <p>(3) 大和電子工業株式会社の会社訪問見学</p> <ul style="list-style-type: none">・2班に分かれて工場見学

3. 会社見学を終えて意見交換

(1) 有限会社 湘南マシーン

Q. 整理整頓されているが、従業員への伝え方はあるか。

A. 従業員への伝え方・言い方はとても気を付けている。

Q. 設備投資する理由は

A. 時代の流れで性能はどんどんよくなる。

新しい注文を受けるには精度の良さも必要。

Q. 同じ設備を3台保有する理由は。

A. 効率よく仕事をこなしていくためには、切削するものの大きさに分けて設備を保有している方が稼働率を上げられる。

Q. 見積もりはどのようにしているのか。

A. あくまでも経験値で時間を算出している。

Q. 実際の見積もりとの差異は把握しているのか。

A. 図面に掛かった時間を記載し、社長が集計する。

(2) 相生電子工業株式会社

Q. ベトナム実習生の挨拶がきちんと出来ているが何か訓練等はあるのか。

A. 日本に来る前のベトナムでの研修センターで教え込んでもらう。

Q. スマホでの工程管理で嫌がる従業員はいなかったのか。

A. もちろん当初は反応があったが、原則「スタート」と「ストップ」を押せばよいようにしているので、簡単に扱ってもらっている。

Q. 工程管に使用しているスマホは何台あるのか。

A. 全部で50台。3,000円ほどで、通信機能はデータ通信のみ。

大きな額の費用となるが、それまでは総務が手作業で3~4時間掛けて入力している内容だったので、その人件費と比べると効果的である。

Q. マスキングテープ貼りの見積もりなどはどう出しているのか。

A. 1か所で値段を決める。

Q. 工程分析はどのようにしていたのか。

A. 工程順に製造技術で決めてスマホへ転送する。

(3) 大和電子工業株式会社

Q. はんだ付けについて認定などあるのか。

また認定の要望は取引先からこないのか。

A. 社内規定を設けている。

茅ヶ崎のアルバックでS, A, B, C級の認定があるので必要であればその研修へ行かせる。

Q. 量産はやらないのか。

A. 試作と量産では価格単価が圧倒的に違うので、やらない。

4. その他

(1) 来月の予定について

- ・9月の訪問は堀川電機工業がOKであれば見学する。
- ・自社の良さ・良い点を改めて感じたところを
各社5分程度で発表
- ・若槻診断士からリガルジョイント(株)の説明を受ける

(2) テクニカルショーの参加企業の募集について

- ・別紙募集チラシにより説明